

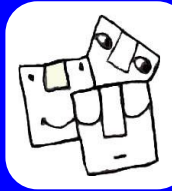
市内 & 近隣のイベントや市民活動情報が満載！ 2ヶ月分のカレンダーも便利！

NPO 法人小平市民活動ネットワーク 2016年10月11日発行

2016年11月号発行予定は10日(木)
掲載情報の切替は11月3日(木)

連

Vol. 153



特集:みこしプロジェクト第3弾報告

「連」は、毎月1,500部発行し、市内の公民館や地域センター、福祉会館・ボランティアセンター、市長・市議ほか市役所内、メディア、当NPO法人の会員、その月の情報掲載団体、過去の関係団体・個人などに配布しています。

Facebook 始めました



掲載に関するお問い合わせは FAX 042-325-5784 (田原) E-mail: info@kodaira-shimnet.jp <http://kodaira-shimnet.jp/>



元気村まつり (NPO フェスタ+元気村ひろば)は



10月23日(日) 朝10時スタート！！

- ◆恒例の“市民活動の見本市” NPO フェスタに今年は**59団体**が参加します。市内にどんな活動をしている団体があるのか、一目瞭然！ あなたにフィットする活動があるかも！？
- ◆ブースを回って団体の方と交流し、スタンプ・シールを集めると景品がもらえます。
- ◆来場者アンケートに答えるとクリアファイルがもらえます。
- ◆食べ物コーナーも充実！
- ◆フィナーレは…15時半から六小ダンスクラブによる“よさこい”です。

今年もコダレンジャーとぶるべーがやってくる！

会場の皆さんも一緒に踊りましょう！

こだいら NPO ボランティアセミナー2016(第13回)

大学生と市民活動の出会いの場 成果発表会 終了しました

6月に「学生とNPOの出会いの場」オリエンテーションで始まったこの事業は、夏期の体験・インターンシップを経て、9月25日(日)「成果発表会」が白梅学園大学にて行われました。当日の参加者数は、学生が10名と例年より少なめではありましたが、「連」を見て参加という一般市民、行政職員、今年度で退職される先生方、この事業を引き継ぐ先生方、スタッフあわせて40名で、かつてない多様な顔ぶれでした。

学生からは、体験者ならではの「はじめて」満載と「気づきと継続の大切さ」いっぱい発表、今年度初のプログラム「ガイドヘルパー養成講座」修了者(19人)の1人からは、学生時代に障がい者との関わりを学ぶ意味の大きさや市内事業所で働く例も報告されました。昨年は参加学生だったが今回は受け入れ団体として参加、という例も初めてではなくなっており、当事業13年継続の成果が市内でも目の当たりにできるようになってきています。

休憩を挟んで会場の多様な参加者が3グループに分かれて懇談、受け入れ団体からのコメントと大学の先生方からのまとめがありました。参加者各自の立場やテーマの違いを互いに良い刺激にしながら、明るいコミュニケーションが印象に残る会となりました。

(池田)



◆ 文化 ◆

第184回 16ミリ映画をみる会

カサブランカ

1942年 アメリカ映画 102分 モノクロ

【日時】10月15日(土) 18:30～

【場所】小平市中央公民館

【参加費】資料代300円(小・中学生無料)

【問合せ】関根 ☎042-342-3435

第7回「ひびき」小さな朗読会

〈プログラム〉木内昇作『てのひら』、江戸川乱歩作『人でなしの恋』、池澤夏樹作『熊になった少年』、星野道夫作『ルース氷河』、

【日時】10月16日(日) 14:00～16:00

【場所】小平元気村おがわ東 “あすぴあ” 会議室

【参加費】無料、申込不要

【問合せ】柳田 ☎042-345-6588

うたごえ喫茶 in 元気村

従来の夜の部に加えて昼の部もおこなっています。

【日時】夜の部は最終月曜日、昼の部は第三火曜日

10月18日(火) 13:30～15:30

31日(月) 18:30～21:00

11月15日(火) 13:30～15:30

28日(月) 18:30～21:00

【場所】小平元気村おがわ東第2会議室(予定)

【参加費】500円

【問合せ】村瀬 ☎042-344-5985、荻島 ☎042-345-4403

小平市市民学習奨励学級

国勢調査から見える 小平市と市民のすがた

講師：池上洋通さん(自治体問題研究所主任研究員)

【日時】全5回 いずれも水曜日 19:00～21:00

②10月19日 ③11月16日

④12月21日 ⑤2017年1月18日

【場所】小平市中央公民館講座室1

【対象・定員】市内在住・在勤・在学の方、30名(先着順)

【参加費】100円

【主催】小平市教育委員会、小平市中央公民館

【企画・運営】統計学を学ぶ会

【申込み・問合せ】棟方 ☎042-332-2822

サロンミニコンサート

《1725年製のストラディバリウスのバイオリン》

バイオリン：黒澤誠登(東京フィルバイオリン奏者)

【日時】参加費の記載のないものは無料です。

10月19日(水) 16:00～津田公民館(500円)

26日(水) 13:30～永田珈琲(珈琲付1,000円)

11月 6日(日) 13:00～津田公民館(500円)
18日(金) 11:20～小川町2丁目児童館
28日(月) 13:30～永田珈琲(珈琲付1,000円)

【問合せ】バイオリンの音を楽しむ会(黒澤)

☎&Fax 042-341-3457

津田塾大学公開講座 総合2016

「進歩」再考—その先の私—

【日時】毎週木曜日 13:00～14:30

10月20日 堀江敦子氏(女性企業家)

27日 広河隆一氏(フォトジャーナリスト)

11月 3日 忍足謙郎氏

いずれもタイトル未定

【参加費】無料

【場所】津田塾大学小平キャンパス特別教室

*正門守衛所で住所・氏名をご記入ください。

【問合せ】津田塾大学教務課 ☎042-342-5130

*変更の場合もありますのでホームページをご確認ください。

<http://www.tsuda.ac.jp/>

第15回 月夜の幻燈会 蛙の消滅

原作：宮澤賢治

【日時】10月22日(土) 18:30～19:05

天候や地面の状態によっては23日(日)同時刻に延期します。23日も雨天の場合は同日19:15～19:50に小川公民館ホール(小川町1-1012)で開催します。

【場所】小平中央公園 雑木林(市民総合体育館東側)

【参加費】無料、投げ銭歓迎、賛同人募集!

【主催】どんぐりの会 <http://dongurinokai.net/>

【問合せ】オガワ ☎090-2439-7976

E-mail: josuidonguri@gmail.com

憲法カフェ@なかまちテラス

大切な憲法の語り合いの場、どなたでもご参加下さい。

【日時】いずれも土曜日 13:30～16:00

10月29日、11月26日

【場所】なかまちテラス

【参加費】コーヒーブレイク100円

【問合せ】坂口 ☎042-325-2339

E-mail: yoko_sak@qa2.so-net.ne.jp

学習会 テーマ:薬の功罪～対談風に～

岡田靖雄(精神科医)、小椋結子(薬剤師)

【日時】10月30日(日) 13:30～

【場所】国分寺労政会館第2会議室(JR中央線国分寺駅南口徒歩3分)

【参加費】資料代300円

【主催】国立武蔵病院(精神)強制・隔離入院施設問題を考える会

【問合せ】橋本 ☎&Fax 042-348-1127

ものの資本主義 ぶつぶつ交換

ぶつぶつ交換は、お金を使わないでほしいものを手に入れるという、誠に人間的で文化的な作業です。この快感を体験したいみなさん、どうぞお待ちしております。

【日時】10月31日(月) 10:00~15:00

【場所】男女共同参画センターひらく(元気村2階)

【持ち物】生もの、大型のものを除く、家庭にある品物1品

【問合せ】インドな人口問題を考える会 ☎042-308-0903

『小平の歴史』を読む(全3回)

講師: 蛭田廣一さん(元小平中央図書館長、市制50周年市史編さん事業を統括)

【日時】いずれも土曜日 13:30~15:30

11月5日、12月3日&17日

【場所】小平市中央図書館視聴覚室

【定員】20名(先着順)

【参加費】無料 *但し「小平市史概要版(600円)」を使用しますのでご用意下さい。中央図書館参考室または市役所市制資料コーナー等で販売しています。

【申込期間】10月20日~11月4日まで

【主催・申込み・問合せ】小平図書館友の会
伊藤 ☎090-1707-0860、剣持 ☎042-343-4716

映写会 『武器ではなく、いのちの水を』

アフガニスタンの戦禍のもとで医療活動、飢えと渇きから砂漠化した農地に灌漑用水を引き、命を救うために献身的に活動する日本人医師・中村哲氏の復興に命をかける映像を取り上げます。

【日時】11月5日(土) 13:30~15:00

【場所】小平元気村おがわ東 あすぴあ会議室

【参加費】無料

【主催】萩山・小川団地九条の会

【問合せ】高橋 ☎042-343-8818(昼間)

小平こども劇場

人形劇『チップとチョコ』(人形劇団ひばたあむ公演)
どいかや(文溪堂刊)原作の犬の兄妹のお話。片手使いの人形劇ならではの細やかであたたかな世界です。

【日時】11月23日(水・祝) 13:00開演

【場所】小平神明幼稚園ホール

【対象・定員】乳幼児~幼児の親子

【参加費】子ども1,000円 大人2,000円(会員は会費で鑑賞します)

★事前ワークショップ「封筒でつくるパペット人形」

ひばたあむ・永野むつみさんによる人形づくりをします。

【日時】11月5日(土) 10:00~12:00

【場所】小平市福祉会館

【対象】乳幼児~幼児の親子

【参加費】親子1組500円

以上2件の【申込み&問合せ】NPO法人小平こども劇場
☎&Fax 042-347-7211

<http://www.ab.auone-net.jp/~gekijyo/>

E-mail:kodaira.kodomo.2016@soleil.ocn.ne.jp

◆ 子ども ◆

きららの予定

(時間の記載のないところは10:00~12:00)

◎子育て広場(全て申込み不要、無料)

10月18日(火) ベビー四小

20日(木) 10:00~11:45 ベビー三小

24日(月) だっこ(中野産婦人科医院)

25日(火) はなこ(鈴木公民館)

28日(金) ベビー中央(中央公民館)

*11月の白梅広場はお休みです。

◎絵本と育ばな ちょこっとわらべうた

11月10日(木) 10:00~11:45 きらら事務所
時間内出入り自由 無料

◎ベビマサロン :ハイハイ前の赤ちゃん向けのベビーマッサージとティータイムのサロン

ベビマ中央 11月11日(金) 中央公民館

ベビマはなこ 11月17日(木) 大沼公民館

いずれも【参加費】700円【持ち物】バスタオル

【定員】4組 10月25日より受付開始

【申込み・問合せ】NPO法人子育てサポートきらら

☎042-345-8262 E-mail:kirara_0305kodaira@yahoo.co.jp

小平はぐくみプロジェクト

◆ママが元気になる広場こだはぐカフェ♪10月

【日時】10月18日(火) 10:30~14:30

【場所】小平市鈴木公民館学習室2

【参加費】100円(お茶とお菓子付き)

☆今月の企画講座は…11:00~12:00 『かしこい子育てPart2~冬に負けない元気で健康な体づくり~』

講師:加藤尚子さん(NPO法人まちかど保健室理事、保育士) 参加費300円

◆第3回 孫育て講座「イマドキの子育て・孫育て~何が変わった?変わらない?」

講師:棒田明子氏(NPO法人孫育て・ニッポン理事長)

【日時】11月6日(日) 13:30~15:20

【場所】小平市福祉会館第1集会室

【対象・定員】お孫さんがいる方、子育てに関心のある方 50名(先着順)

【参加費】無料

【主催】小平はぐくみプロジェクト

橋本 ☎090-5526-2944 Fax042-345-1773

<http://kodahagu.com/> E-mail:contact@kodahagu.com

小平市市民活動支援公募事業

発達に凸凹がある子どもたちの就労・自立支援

~輝く未来のために~

「うちの子は将来自立できるのかしら?」「仕事を得ることができるのかしら?」色々な「~かしら?」の解決法をサポートします。

講師:新堀和子さん(NPO法人ウイングプロ理事長)

【日時】10月29日(土) 14:00~16:30

【場所】小平市中央公民館講座室 2

【参加費】無料 【定員】60名(先着順)

【申込】メール、電話、Faxで「名前、所属(学校・施設名等)、連絡先」をご連絡ください。

【主催】NPO法人こども未来ラボ

【問合せ】芋生(いもう) ☎042-359-4587

E-mail:machikado.mirai.imotae@gmail.com

http://www.mirailabo.org/

第10回白梅子ども学講座

子どもの最善の利益を問う ～子どもの権利条約を深める～

【日時・内容】いずれも13:00～17:00 ①は終了

②10月29日(土)「子どもの権利条約—現状と課題」講師:増山均氏(早稲田大学文学学術院教授)「子どもの発達における遊び・文化・ゆとり」、中山正雄氏(白梅学園短期大学教授)「権利擁護としての子どもの施設の現状と課題」

③2017年2月4日(土)

【場所】白梅学園大学 【定員】各回150名

【参加費】1回2,000円

【主催・問合せ】白梅学園大学 教育・福祉研究センター ☎042-346-5639 Fax 042-346-5652

E-mail:center@shiraume.ac.jp

第1回 ここフェス!

こだいら・子ども・子育てフェスティバル

〈プログラム〉10:45～講演会『孤育てを防ぐために私たちができること～家族が地域とつながるには～』講師:尾形和昭氏(NPO法人ファザリング・ジャパン)。他に「ここ☆ちあーずアワード」の表彰式や親子で遊べるコーナー、市内の子ども・子育て支援団体のPRブース、カフェや一部有料のワークショップもあります。

【日時】11月20日(日)10:30～15:00

【場所】小平市中央公民館ホール、講座室2ほか

【主催】ここフェス!実行委員会

【問合せ】ここぷらっと事務局

E-mail:cocoplatt.kodaira@gmail.com

◆ シニア ◆

はじめてのパソコンサークル

小平IT推進市民グループのメンバーが、ワード、エクセル、デジカメなどの疑問にお答えします。インターネットに接続できます。ノートパソコン、マウスと電源コード(ACアダプター)をお持ち下さい。

【日時】いずれも火曜日、予約は必要ありません。

10月18日 9:30～12:00 中央公民館学習室4

25日 9:30～12:00 あすびあ会議室

11月1日 9:30～12:00 中央公民館学習室4

8日 13:30～16:00 あすびあ会議室

15日 9:30～12:00 中央公民館学習室4

22日 9:30～12:00 あすびあ会議室

【参加費】1回200円

【主催・問合せ】小平IT推進市民グループ

http://kodaira-it.jp/hazimete/

熟年いきいき会

■伴侶を亡くした人が語り合う会

10月のテーマ～心の居心地～

【日時】10月19日(水)13:30～16:00

【場所】小平市中央公民館講座室2

【参加費】資料・お茶代200円(会員100円)

*伴侶のある方の参加はできません。

■コミュニティカフェ「おしゃべりサロン」(毎月開催)

【日時】11月9日(水)13:30～16:00

【場所】小平市福祉会館第1集会室

【参加費】資料・お茶代200円(会員100円)

■講演会『皮革職人40年』講師:中森徹さん

【日時】11月16日(水)13:30～16:00

【場所】小平市中央公民館(予定)

【参加費】資料・お茶代200円(会員100円)

■みんなで唄おう♪第45回「市民うたごえ祭り」

【日時】11月24日(木)13:30～15:30

【場所】小平市中央公民館ホール

【参加費】200円(会員100円)

以上4件はいずれも予約不要、自由参加

【主催】熟年いきいき会

【問合せ】太田 ☎&Fax 042-341-8604

◆ 福 祉 ◆

■喫茶〈サタデーひだまり〉

障がいのある方、そうでない方、家族の方、子どもさん、高齢者など、地域の方々がどなたでも楽しく集える居場所です。〈メニュー〉コーヒー、紅茶、ジュースなど、クッキー付きで1杯各100円。

【日時】原則毎月第3土曜日、いずれも13:00～17:00

10月15日、11月19日

【場所】小平元気村おがわ東2階第2会議室(予定)

■講演会 発達障害の基本的理解とパニック時の対応について

講師:丸谷充子さん(小平市子ども家庭支援センター心理発達専門相談員兼スーパーバイザー、浦和大学こども学部専任講師)

【日時】11月5日(土)10:00～11:50

【場所】小平市福祉会館第5集会室

【参加費】無料

【定員】22名(申込順、10月20日以降に下記へ申込)

【主催】精神保健福祉ボランティアの会「ひだまり」

【問合せ】八木 ☎090-9962-9806

ハートピアすべーすまいらいふ&まいわーく事業

～若者が社会参加するために必要なABCを学ぶ支援事業～

◎認知行動療法実践(中級)講座(10回シリーズ)

第5回「認知行動療法の技法」～問題解決法(実際に困っていることを出してもらって実習)

講師:(独)国立精神神経医療研究センター心理療法士

稲森晃一氏

【日時】10月19日(水) 10:00~12:00

◎「7つの習慣」学習会 (10回シリーズ)

第6回第5の習慣「まず理解に徹し、そして理解される」シナジーを創り出すコミュニケーションについて一緒に学んでみませんか。

【日時】11月2日(水) 10:00~12:00

上記2件とも【場所】元気村あすびあ会議室

【定員】10名 【参加費】無料

【主催】NPO小平ハートピア

【申込・問合せ】永瀬 ☎&Fax 042-401-8833

E-mail: heartpia@wish.ocn.ne.jp

*この事業は真如苑助成事業です。

発達障害の人に対する薬物療法

～自閉スペクトラム症を中心に～

日頃の診療時間の中でなかなか聞けない保護者の疑問や不安を解消し、医療の視点から発達障害への支援のあり方を考えます。講師：石飛信氏(国立精神神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・思春期精神保健研究部 思春期精神保健研究室長)

【日時】11月6日(日) 10:00~12:00

【場所】小平市福祉会館4階小ホール

【参加費】300円 【定員】60名(先着順)

【申込】氏名(複数の場合、全員の氏名)と連絡先を明記の上、下記問合せ先へお申込みください。

【主催】KASA(小平自閉症を考える会)

【問合せ】山下 ☎&Fax 042-345-8389

E-mail:kasaunei@yahoo.co.jp

病院で死ぬということ。家で死ぬということ。

—よき人生のおわりのために—

講師：山崎章郎氏(ケアタウン小平クリニック院長)

【日時】11月10日(木) 19:00~21:00

【場所】ルネこだいらレセプションホール

【参加費】500円【定員】100人(先着、事前申込制)

【申込】Fax、郵送、Eメール、留守電で、「氏名、住所、電話番号(Fax申込の方はFax番号も必ず)」を問合せ先へ。〆切11月3日。確認後「参加者票」を送付。

【主催】NPO ライフデザインむすび

【問合せ】若生 ☎&Fax 042-343-7936 〒187-0031 小平市小川東町2608-10 NPO ライフデザインむすび事務局
E-mail:musubi011@office.zaq.jp

http://www.1d-musubi.org/

*歳末たすけあい地域福祉活動募金による助成事業

◆ まちづくり ◆

街を創るということードイツと日本の違い

ドイツでのまちづくりには住民の意見がきちんと反映されるそうです。行政にお任せではないまちづくりのあり方とは？住民の意識をどうまちづくりへ実現させるのか？ドイツで建築家として活躍されている講師に

お話を伺い、日本のまちづくりについて話し合います。
講師：水島信氏(ドイツ・バイエルン州建築家協会登録建築家)

【日時】10月16日(日) 14:00~16:30

【場所】小平市中央公民館講座室1

【参加費】300円

【主催】小平都市計画道路に住民の意思を反映させる会

【問合せ】水口 ☎090-8341-9170

小平市市民学習奨励学級

自転車を含めた

地域での持続可能な公共交通のしくみづくり

超高齢社会の中で、移動のための足の確保は大きな課題です。自転車も含めたこれからの地域での公共交通のあり方について、まちづくりの視点からお話を伺います。講師：鈴木文彦氏(交通ジャーナリスト、小平市地域公共交通会議会長)

【日時】11月5日(土) 14:00~16:00

【場所】小平市中央公民館講座室2

【参加費】無料 【定員】35名(先着順)

【主催】小平市教育委員会

【企画・運営】自転車スイスイ

【問合せ】岩本 ☎&Fax 042-308-8035

E-mail:iwamotohiroko@jcom.home.ne.jp

議員との懇談会

【日時・テーマ】

① 11月18日(金) 19:00~20:30

小平市都市計画マスタープラン全体構想について

② 11月19日(土) 14:00~16:00

公共施設マネジメントについて

【場所】いずれも小平市中央公民館講座室2

【主催】政治・知りたい、確かめ隊

【問合せ】森野 ☎090-8043-2148

◆ 男女共同参画 ◆

はなしてみよう！

わたしにとって「働く」ということ

「今は働いていないけれどいずれは働きたい」「そもそも働くのはなんのため？」「どんなふうに働きたいと思っているのだろう」など、日々の生活の中ではモヤモヤとしてことばにできない思いを語り合ひましょう。

【日時】いずれも 10:00~12:00

10月15日(土)、10月20日(木)

【場所】小平市男女共同参画センター“ひらく”

【定員】20名(保育若干名あり) *要事前予約

【主催】小平市男女共同参画センター“ひらく”登録団体、小平市

【問合せ】森野 ☎090-8043-2148 Fax 042-315-0917

E-mail:kodairashijosei@yahoo.co.jp

特集 みこしプロジェクト第3弾 “市民と企業が手を組めば”

9月10日（土）午後、企業関係者・市民活動団体・一般市民約60名に、実行委員会・主催者スタッフを加えた総勢70名の、30～80代の幅広い年齢層の参加を得て開催しました。

みこしプロジェクトは、この3年間毎年テーマを決めてNPO法人小平市民活動ネットワークの自己資金で実施してきた事業です。第1弾は働くお父さん世代を対象とした“ヤキイモタイム”、第2弾は3ヶ月連続シリーズで“観光”を切り口に“ずっと住みたい小平”と題してまちづくりに寄与できる案件を取り上げました。そして第3弾の今年は、行政との協働・コラボレーションが昨今色々実施されていますが、“企業との協働”は、特に小平ではいまだ見るべきケースが少ないことから、まず実態を知っていただく、気づきを体験していただくという観点から“企業”をテーマに取り上げました。

■基調講演「市民活動が地域社会を変える～協働と広域連携がカギを握る～」

長島剛氏（多摩信用金庫 価値創造事業部 部長）から、多摩（26市3町1村）の地域特性や実力、企業や市民の特徴に始まり、たましんと行政や大学との連携、地元企業を支援するための取り組みや、NPO・市民活動団体への間接的な支援の取り組みが紹介されました。RESAS（地域経済分析システム）を活用して様々な切り口で地域の実情に迫る語り口は大変説得力のあるものでした。

■事例紹介①

「応援カードで子育て世代もまちも元気に」
地元小平でたくさんの商店や個人事業主の協力を得て子育て応援カード事業を行っている小平はぐくみプロジェクト“こだはぐ”の橋本直子・宮井桂子両氏から、産後の現状やサポートニーズの調査を経て会を立ち上げた経緯とともに、平成26年度に小平市市民活動支援公募事業、翌年の西武信金街づくり活動助成金事業、今年度の小平市いきいき協働事業と展開してきた活動が語られ、地域・家族の育児参加の推進と子育てしやすい街づくりを目指して目下奮闘中の頼もしいお話でした。

「事業にも生きる子育て支援」

“こだはぐ”の協力先であるハッピーコンピューティングの代表・山本高大氏からは、事業主共通の使命は「継続させること」で、そのために「市民活動で元気なまち」「子育てし易いまち」「商売繁盛・事業の存続」という好循環を、事業主が市民活動に参加することで生み出したいと協力店舗に登録し、さらには推進サポーターとして支援しているという体験に基づいたお話がありました。



す。（田原）

■事例紹介②

「住みたい街が“住める街”に ～地域工務店による街を応援する場づくり～」

東村山市に拠点を構える相羽建設㈱代表取締役の相羽健太郎氏からは、「地域工務店として生きていく」という覚悟のもと、地域の課題に関わる取り組みとして、暮らしを楽しむ場「あいばこ」や「つむじ」で行っている様々な活動が紹介されました。

■プログラム後半は、恒例の“えんたくん”を囲んでのおしゃべりティータイム。企業関係者、市民活動団体、一般市民が入り混じって、「市民と企業が手を組むこと」について話し合い交流しました。回収率80%のアンケートから見えてきた課題・ご意見等も含め、以下に簡単にご紹介します。

企業を知らない市民、市民を知らない企業—お互いを知り合う“場”が必要であり、仲介役としての中間支援組織が必要—コーディネーター役を育て活動する仕組みづくりが必要。

企業と地域住民が必然的につながっていることを再認識できて大いに触発された。「チャリンチャリン（お金・収入の大切さ）」という言葉に同感。地域の価値向上なくして地域の企業は生きていけないという現実・課題を理解した。

目的や価値観を共にすれば何かできることがわかった。企業と市民活動の連携により小平の活性化を図りたい。

（詳しいことはNPO法人小平市民活動ネットワークのホームページをご覧ください）



これで当初予定の3年間の事業は終了しましたが、実行委員会のまとめでも、テーマは何であれこのような事業の継続を望む声がありました。これらを踏まえ、市民活動の中間支援としてさらに何が必要かを改めて検討し、今後につなげていきたいと思えます。なお、段ボール製の円卓“えんたくん”とマーカー類は小平市民活動支援センターあすぴあに寄贈しましたので、多方面で活用していただけると嬉しいです。

あすぴあだより

小平市民活動支援センター

10月



センターのキャッチコピー

市民活動交流サロン

「あなたにも介護は突然やってくる
～仕事も市民活動も続けるために…～」

突然やってくる介護に備えて、仕事も市民活動も辞めずにすむように、地域包括支援センターや地域にある介護者の会の情報、介護保険や公的サービスを利用して両立させる方法などを知りましょう。

〈ゲストスピーカー〉荒川おやじの会、小平市地域包括支援センター、小平わかばの会（認知症と介護を考える家族の会）、かずらの会（男性介護者の集い）

【日時】12月10日（土）10:00～12:00

【場所】小平元気村おがわ東 第2会議室

【参加費】無料



毎月25日頃配信
します。あすぴあ
ホームページから
ご登録下さい。



交流スペースの団体紹介展示は
「コーダー道場こいだいら」です。

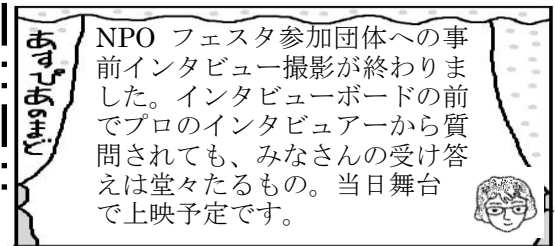
2010.4.1からNPO法人小平市民活動ネットワークが指定管理者として小平市民活動支援センターの管理運営をしています。

連続講座「組織運営の肝をつかむ」第4回

「中長期計画を立て、 次の担い手を育てる」

【日時】11月5日（土）13:30～16:15

★10月7日（金）18時から第3回全体会を行い、フェスタについて最終確認をしました。駐車票や展示場所などわからないことはあすぴあまでお電話ください。



お問合せ：小平市民活動支援センターあすぴあ
〒187-0031 小平市小川東町4-2-1

☎ 042-348-2104、FAX 042-348-2115

9:00～17:00（月・祝および奇数月第2日曜休館）

E-mail: info@kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp

URL: <http://kodaira-shiminkatsudo-ctr.jp>

助成金情報

詳細についてはそれぞれの
ホームページでご確認下さい。

中央ろうきん若者応援ファンド

【対象事業・テーマ】家庭環境や経済状況、病気や障害などの諸事情による社会的不利・困難を抱え、不安定な就労や無業の状態にある若者（15～39歳）の“はたらく”を応援するために、多様な人・組織が連携して取り組む事業。[A]若者応援の出口をつくる、出口につながるプログラム（生活保障、生活支援、就労支援、中間的就労、雇用創出など）[B]若者と社会をつなぐ支援者（スタッフ・ボランティア）を育てるプログラム（人材育成、スキルアップ、支援者拡大など）

【対象期間】2017年4月1日～2018年3月31日

【助成金額】1団体あたり50～200万円、総額概ね1,500万円

【〆切】10月28日（金）17:00必着

【問合せ】中央ろうきん社会貢献基金（中央労働金庫 総合企画部内） ☎03-3293-2048 Fax 03-3293-2007

http://chuo.rokin.com/about/csr/assistance/youth_support/guideline/

元気シニア応援団体に対する助成

【対象活動】構成員だけでなく、地域の高齢者を対象とした健康管理・増進、自立支援、生きがいづくり等の活動。

【対象団体】上記活動を行っている民間非営利団体、ボランティアグループ、NPO法人等で、所定の要件（申請時点で1年以上の活動実績を有し継続して運営している、

など）を満たす団体。

【対象期間】平成29年4月～平成30年3月

【助成金額】1団体あたり上限15万円、総額500万円

【〆切】10月31日（月）当日消印有効

【問合せ】一般社団法人生命保険協会「元気シニア応援活動」事務局 ☎03-3286-2643 Fax 03-3286-2730

<http://www.seiho.or.jp/>

キリン・子育て応援事業公募助成

【対象事業】地域における子育てに関わるボランティア活動

【対象団体】助成開始時に18歳以上のメンバーが4名以上で活動する団体・グループ。NPO等の法人格の有無、および活動年数は問いません。連絡責任者は20歳（平成29年4月1日現在）以上であること。

【対象期間】2017年4月1日～2018年3月末日

【助成金額】1件（団体）あたり上限30万円、総額3,200万円

【〆切】11月7日（月）当日消印有効

【申込・問合せ】公益財団法人キリン福祉財団 平成29年度キリン・子育て応援事業事務局

☎03-6837-7013 Fax03-5343-1093

E-mail: fukushizaidan@kirin.co.jp

*この他、以下のサイトも参考にしてください。

ボラ市民ウェブ by 東京ボランティア・市民活動センター

<http://www.tvac.or.jp>

10/15	土	・16ミリ映画『カサブランカ』 ・喫茶〈サタデーひだまり〉 ・はなしてみよう！わたしにとって「働く」ということ
16	日	・「ひびき」小さな朗読会 ・街を創るということドイツと日本の違い
17	月	
18	火	・うたごえ喫茶 in 元気村（昼） ・きらら子育て広場ベビー四小 ・こだはぐカフェ ・はじめてのパソコンサークル
19	水	・国勢調査から見える 小平市と市民のすがた ・サロンミニコンサート ・伴侶を亡くした人が語り合う会 ・ハートピア認知行動療法実践（中級）講座
20	木	・津田塾大学公開講座 ・きらら子育て広場ベビー三小 ・はなしてみよう！わたしにとって「働く」ということ
21	金	
22	土	・月夜の幻燈会『蛙の消滅』
23	日	・元気村まつり（NPO フェスタ+元気村ひろば）
24	月	・きらら子育て広場だっこ
25	火	・きらら子育て広場はなこ ・はじめてのパソコンサークル
26	水	・サロンミニコンサート
27	木	・津田塾大学公開講座
28	金	・きらら子育て広場ベビー中央
29	土	・憲法カフェ@なかまちテラス ・発達に凸凹がある子どもたちの就労・自立支援 ・白梅子ども学講座「子どもの最善の利益を問う」
30	日	・学習会「薬の功罪～対談風に～」
31	月	・うたごえ喫茶 in 元気村 ・ものもの資本主義ぶつぶつ交換
11/ 1	火	・はじめてのパソコンサークル
2	水	・ハートピア「7つの習慣」学習会
3	木	連154号掲載情報〆切 ・津田塾大学公開講座
4	金	
5	土	・『小平の歴史』を読む① ・映写会『武器ではなく、いのちの水を』 ・小平子ども劇場『チップとチョコ』事前ワークショップ ・講演会「発達障害の基本的理解とパニック時の対応について」 ・自転車を含めた地域での持続可能な公共交通のしくみづくり ・あすぴあ連続講座“組織運営の肝をつかむ”④「中長期計画を立て、次の担い手を育てる」
6	日	・サロンミニコンサート ・発達障害の人に対する薬物療法 ・孫育て講座「イマドキの子育て・孫育て～何が変わった？変わらない？」
7	月	

8	火	・はじめてのパソコンサークル
9	水	・コミュニティカフェ「おしゃべりサロン」
10	木	連154号発行予定 ・絵本と育ばな ちょこっとわらべうた ・病院で死ぬということ。家で死ぬということ。
11	金	・ベビマサロン
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	・うたごえ喫茶 in 元気村（昼） ・はじめてのパソコンサークル
16	水	・国勢調査から見える 小平市と市民のすがた ・熟年いきいき会講演会「皮革職人40年」
17	木	・ベビマサロン
18	金	・サロンミニコンサート ・議員との懇談会
19	土	・喫茶〈サタデーひだまり〉 ・議員との懇談会
20	日	・ここフェス！（こだいら・子ども・子育てフェスティバル）
21	月	
22	火	・はじめてのパソコンサークル
23	水	・小平子ども劇場鑑賞会『チップとチョコ』
24	木	・みんなで唄おう「市民うたごえ祭り」
25	金	
26	土	・憲法カフェ@なかまちテラス
27	日	
28	月	・サロンミニコンサート ・うたごえ喫茶 in 元気村
29	火	
30	水	

各イベントの詳細は本文をご覧ください。

◎中央公民館ギャラリーの催し物（予定）◎

10/12（水）～16（日）虹のアトリエ会
10/18（火）～23（日）大沼絵画の会
10/25（火）～30（日）シルバー人材センター学習教室作品展
11/1（火）～6（日）中央公民館サークルフェア
11/11（金）～13（日）第54回小平市民文化祭いけ花展
〈初日は準備で、午後または翌日からの鑑賞となる場合があります。内容は変更になる場合もあります。〉

情報募集

- ・イベント情報、団体の活動紹介、会員募集など何でも。大きさは25字×15行くらい。原稿〆切は毎月3日。
- ・紙面の都合上、いただいた原稿の内容を割愛させていただくことがあります。掲載は原則無料ですが、掲載・不掲載の連絡はしませんのでご了承ください。
- ・活動を取材してほしい方はご相談ください。
- ・【掲載に関する問合せ】FAX 042-325-5784（田原）
- ・E-mail: info@kodaira-shimnet.jp <http://kodaira-shimnet.jp/>

〈入会案内〉

正会員（団体/個人）：入会金 1000 円、年会費 1,000 円

賛助会員（団体/個人）：1口 1000 円/年（何口でも）

事務局：藤原 ☎090-4391-4910

発行責任者：NPO 法人小平市民活動ネットワーク 伊藤規子